

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年 月 日

協議会・構成員 呉市地域公共交通協議会

呉市(社)広島県バス協会

広島電鉄(株) 瀬戸内産交(株)

広島県タクシー協会呉支部 広島県

その他住民代表・学識経験者 等

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
記載要領	<p>【事業者名及び系統名・航(空)路名・施設名等を記載】</p> <p>※評価は運行系統、離島航(空)路、施設等の別ごとに実施すること</p>	<p>【運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両原価償却費等国庫補助金の交付を受けている場合は、その旨を記載)】</p>	<p>【計画に位置付けられた事業が適切に実施された(されている)かを記載。計画どおり実施されなかった(されていない)場合には、理由等記載】</p> <p>A・B・C 評価</p> <p>記載例①: 計画どおり事業は適切に実施された。</p> <p>記載例②: 災害により運航できない期間があったが、事業は概ね適切に実施された。</p>	<p>【計画に記載した定量的な目標数値と結果を記載する。結果が目標を達成できなかった場合は理由等を分析の上記載】</p> <p>A・B・C 評価</p> <p>記載例①(確保維持事業): 目標30人/日に対して、15人/日であった。(目標を下回った理由等を併せて記載)</p> <p>記載例②(改善事業): 年間利用者1,000人の利便性の向上が図れた。</p>	<p>【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載(改善点は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載すること)】</p> <p>※ なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨を記載</p>
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	広島電鉄株式会社	ノンステップバス 10両購入	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 呉市域を運行する車両のノンステップバス比率を、中間目標として平成27年度末までに約50%以上、最終目標として平成32年度末までに約70%以上とすることを目標として設定。本年度は10両を導入し、当割合が約35%(導入前は約28%)となった。	引き続き、計画的な導入を促進し、目標達成に向け取り組んでいく。

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。

平成24年度地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通バリア解消促進等事業)

ノンステップバス導入事業計画の概要

呉市地域公共交通協議会

協議会の構成員

- 呉市 ○(社)広島県バス協会 ○広島電鉄(株)
- 瀬戸内産交(株) ○(社)広島県タクシー協会
- 呉市自治会連合会 ○呉市老人クラブ連合会
- 呉市女性連合会 ○呉市PTA連合会
- 私鉄中国地方労働組合広島電鉄支部
- 中国運輸局広島運輸支局 ○学識経験者
- 広島県呉警察署・広警察署・音戸警察署

協議会の開催回数

- 2回 開催 (うち書面審議 1回)
- ・平成24年3月21日(第2回(計画策定))
 - ・平成24年5月8日~14日(書面審議(計画変更))

○事業の概要:実施主体

広島電鉄(株)

実施地域: 呉市

実施内容: 中型(車長8.99m) 10両導入

【呉市域運行路線(広島電鉄株)】

【運行路線数及び系統数】
(平成24年9月末現在)
18路線・159系統



補助の概要

公共交通機関における高齢者・障害者等の移動に係る利便性及び安全性向上の促進を図る。

【ノンステップバス導入】

ノンステップバスの購入車両価格と通常車両価格との差額の1/2を補助(上限1両190万円)。

利用者・地域住民の意見の反映

○ノンステップバス導入事業

- ・市民やバス利用者の代表である市民団体の長（自治会連合会会長、女性連合会会長、老人クラブ連合会会長、PTA連合会会長）が委員として協議会に出席した。
- ・呉市では年々、高齢化が進展しており、市民やバス利用者等から、乗降時の段差解消等をはじめ、ノンステップバス導入の要望が事業者へ寄せられている。
- ・障害者団体から、ノンステップバス運行予定便の時刻表への表記及び増便等についての要望を聴取した。

具体的な成果

○ノンステップバス導入事業

【 目 標 】

- ・平成24年4月から呉市営バスを引き継ぎ、市域の大部分をカバーする路線を担う広島電鉄（株）が運行するバス車両にノンステップバスを計画的に導入。
→高齢者や障害者等に利用しやすい環境を整備し、利用者の利便性向上及び利用促進等を図る。
- ・上記の具体的な指標として、市域を運行するバス車両に占めるノンステップバスの比率を、H27年度末までに約50%以上、H32年度末までに約70%以上とすることを目標として設定。
→H24年度は中型ノンステップバスを10台導入し、当割合が約35%まで向上（導入前は約28%）しており、目標達成に向け順調に推移している。

【 効 果 】

- ・通院や買い物等でバスを利用する高齢者や障害者等の移動時の負担が軽減され、当該利用者等の移動の円滑化が図られるとともに、市民生活に不可欠な移動手段である公共交通の維持・確保に寄与することができた。

事業の評価・検証

○ノンステップバス導入事業

今後も引き続き、ノンステップバスの計画的な導入を促進し、高齢者や障害者等、バス利用者の利便性向上に向けて取り組んでいく。

生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）【平成24年度実施】

平成24年5月15日
 呉市地域公共交通協議
 会長 中本 克



1. 生活交通改善事業計画の名称
低床バス導入計画
2. バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
<p>呉市域には、市民生活を支える公共交通機関として、路線バスや生活バス等が運行されているが、これら路線バス等の運行車両総数に占めるノンステップバス等の低床バスの比率は約28%と、国が定める移動等円滑化の促進に関する基本方針（平成23年3月改正）で掲げる目標値（平成32年度末までに約70%以上）を大きく下回っている。</p> <p>このため、平成24年4月から呉市営バスを引継ぎ、市域の大部分をカバーする路線を担う広島電鉄が運行する車両にノンステップバスを計画的に導入することで、高齢者や障害者等に利用しやすい環境を整備し、利用者の利便性向上及び利用促進等につなげる必要がある。</p>
3. バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
(1) 事業の目標
<p>国が定める移動等円滑化の促進に関する基本方針（平成23年3月改正）では、乗合バス車両（バス車両の構造及び設備に関する移動円滑化基準の適用除外認定車両を除く。）に占めるノンステップバスの比率を、平成32年度末までに約70%とすることを目標として掲げている。本市においても、国の基本方針に基づき、呉市域を運行するバス車両に占めるノンステップバスの比率を、中間目標として平成27年度末までに約50%以上、平成32年度末までに約70%以上とすることを目標とし、ノンステップバスの計画的な導入を促進する。</p>
(2) 事業の効果
<p>通院や買い物等でバスを利用する高齢者や障害者等の移動時の負担が軽減され、移動の円滑化が図られるとともに、外出機会の増加に伴うバスの利用促進にも寄与する。</p>
4. バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
(1) 事業の内容：実施事業者（補助対象事業者）
(内容)
<p>・ノンステップバスの導入（中型（車長8.99m）10台） 補助対象事業者：広島電鉄（株） 実施地域：呉市</p>
(実施事業者（補助対象事業者）の身体・知的・精神の3区分における運賃割引率について)
<p>広島電鉄（株） 身体・知的・精神 普通旅客運賃 5割</p>
(2) 関連事項（以下、〈 〉内の事業に該当する場合に記載）
<p>〈バス車両の導入に係る事業〉 事業を実施する地域を含む都道府県における車いす対応車両（ノンステップバス、ワンステップバス及びリフト付きバス）等の導入台数。（平成23年3月末現在・広島県内事業者） ・ノンステップバス：181台、ワンステップバス：297台、リフト付きバス：3台 ・乗合バス車両の総車両台数：1,884台</p>

5. バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

平成24年度（当該年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	呉市負担 割合	事業者負担 割合
中型ノンステップバス導入事業	209,500千円	19,000千円	千円	95,250千円	95,250千円
	100.0%	約9.1%	%	約45.5%	約45.5%
合 計	209,500千円	19,000千円	千円	95,250千円	95,250千円
	100.0%	約9.1%	%	約45.5%	約45.5%

※総事業費については見込み額を記載。

※国費については、事前調査による目安額であり、減額等により事業者負担が増加する場合があります。

平成25年度（翌年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	呉市負担 割合	事業者負担 割合
大型・中型 ノンステップ バス導入事業	231,500千円	19,000千円	千円	100,000千円	112,500千円
	100.0%	約8.2%	%	約43.2%	約48.6%
合 計	231,500千円	19,000千円	千円	100,000千円	112,500千円
	100.0%	約8.2%	%	約43.2%	約48.6%

※総事業費については見込み額を記載

※国費については、見込み額であり、減額等により事業者負担が増加する場合があります。

6. 計画期間

事業の名称	平成24年度				平成25年度				平成26年度			
	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月
ノンステップバスの導入	5月15日着手 10台 ● ● ● ● 8月31日完了				4月30日着手 10台 ● ● ● ● 8月31日完了				4月30日着手 10台 ● ● ● ● 8月31日完了			

7. 協議会の開催状況と主な議論

- ・平成24年3月21日（第2回（計画策定））
- ・平成24年5月8日～14日（書面審議（計画変更））

8. 利用者等の意見の反映

市民・利用者の代表である各市民団体の長が委員として協議会に出席
（呉市自治会連合会会長，呉市老人クラブ連合会会長，呉市女性連合会会長，呉市PTA連合会会長）

9. 協議会メンバーの構成員	
関係市区町村	呉市都市部交通政策課
交通事業者・交通施設管理者等	社団法人広島県バス協会 広島電鉄株式会社 瀬戸内産交株式会社 広島県タクシー協会呉支部 広島県呉警察署 広島県広警察署 広島県音戸警察署
地方運輸局	中国運輸局広島運輸支局
関係都道府県	広島県地域政策局地域政策総務課
その他協議会が必要と認める者	呉工業高等専門学校准教授 呉市自治会連合会 呉市老人クラブ連合会 呉市女性連合会 呉市PTA連合会 私鉄中国地方労働組合広島電鉄支部

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 呉市中央4丁目1-6

(所 属) 呉市役所都市部交通政策課

(氏 名) 松村 浩二

(電 話) 0823-25-3062

(e-mail) kotusei@city.kure.lg.jp